

ともえ



繁栄を
あなたと育てる
商工会議所



五稜郭の松林

No. 158 函館商工会議所報
1994 — 11月号

のびゆく地元のお手伝い……

ゆたかな夢を大きく育てる。

みなさまの



函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本店	函館市豊川町15番20号	TEL 22 - 1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42 - 3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23 - 6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51 - 1711(代)
ばんたい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41 - 6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73 - 2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52 - 0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84 - 2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26 - 3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65 - 2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51 - 5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2 - 3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57 - 1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5 - 5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53 - 5521(代)			

Lhくみのローン

手続カンタン
スピード融資

目的ローン

マイカーローン

ビジネス・オート
ローン

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。



・コミュニティバンク・

函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代)23-2101

- 湯川支店 ☎57-0572(代)
- 上磯支店 ☎73-2308(代)
- 美原支店 ☎46-9121(代)
- 十字街支店 ☎26-5544(代)
- 花園支店 ☎55-2110(代)
- 富岡支店 ☎43-1311(代)

今月の表紙／視点…………… 2

会議所の動き…………… 9

・副会頭、常議員など役員を選任

・本所六部会の正副部長が決定

・新幹線フォーラム開催

・ユジノ・サハリンスク市へ調査団訪問

・第二回振興委員連絡会議開催

・移動相談室開設のお知らせ

・函館商工会議所 議員・役員一覧表

データをチェック…………… 10

調査レポート…………… 13

地域の景気 金融経済概況 九月

・市内第一種大規模小売店舗売上高

・函館地域の経済動向 平成六年度 第2四半期

誌 上演…………… 14

・商人物語―三井高房(2)

・人を活かす 活かす先殺すも

共済推進コーナー…………… 17

ティータム…………… 16

・暮らしのワンポイント

・アイ・ラブゆうちゃん

・有段を目指して 詰碁・詰将棋

アドバイスコナー…………… 18

・生前贈与と相続対策(2)

Q & A…………… 20

・みんなの相談室 税務相談

ご 案内…………… 22

・タックスフェア開催のご案内

・商業活性化セミナー開催のご案内

・(助)テクノポリス函館技術振興協会設立十周年

・記念講演会開催のお知らせ

・会員サービス事業のお知らせ

・障害者の雇用援助制度のご案内

・検定試験のお知らせ

・灯油・ガソリン価格動向続報

◇今月の表紙

五稜郭公園の松林

市内五稜郭町の五稜郭公園内には、およそ百本の赤松が植えられ、中には樹齢二百年以上を超えるものもあり、古城を忍ばせる緑をたたえている。

その歴史は、安政三年(一八五六年)函館奉行が現在の七飯町に薬草園を開き、佐渡から取り寄せた種子で苗を育て、その後、五稜郭築城と同時に、その成育させた松を周囲十万余坪(約三十三万平方メートル)の境界として植え、現在の松林となった。

しかし、近年においては、害虫や台風の被害などにより、その数は減少しつつある。

視点



窓から外を見ると、今年の猛暑がうそのように、海の色がブルーからグレーに、街路樹の緑が赤や黄色に、まちを歩いている人々の服装が……と、色の変化がはつきり判るようになり、冬が近づいて来たことが実感させられるようになって来ました。

この時期になると例年プロ野球の日本シリーズが開催され、今年は「読売巨人軍」が日本一となり、その経済波及効果は二千億円とマスコミで報導されておりましたが、当地域ではその効果がどうだったのか気になるようです。

景気と云うと当地域のことがいけば景気になるところですが、マスコミではほとんどが不況をぬけたしたとの発表をしていますが実態はまだまだきびしい状況が続いているのではないかと思います。

しかし従前からみると、さきゆき不透明感から、ひとすじの明かりがたしかに見えて来ていることは事実のようであり、これからに期待したいと思います。

このような状況での当地域の課題を考えると、新幹線をはじめ多くの課題が山積しておりますが、逆の見方をすると、これらの課題を困難はありますが解決していくと将来に希望をもたらして来れるとプラス思考が必要ではないだろうかと思われまます。

昭和63年の「青函博」平成六年の「はまなす国体」のときの地域が一丸となつて一つのものに燃えたあのエネルギーが今まちづくりに求められているのではないだろうか。



▲松本新体制スタート！

会議所の動き

第1回臨時議員総会開催 副会頭、常議員など役員を選任！

本所副会頭、専務理事などの役員を選出する、第一回臨時議員総会が、去る十月十三日、国際ホテルにおいて開催されました。

総会には、委任出席を含めて八十九人が出席、松本会頭が議長を務め、附議事項である人事案件等について審議が行われました。審議内容は次のとおりです。

- 一、相談役委嘱規程の制定について
- 二、副会頭四人の選任同意について
- 三、専務理事の選任同意について
- 四、常議員三十三人の選任について
- 五、監事三人の選任について
- 六、顧問の委嘱の承認について
- 七、相談役委嘱承認について
- 八、委員会の設置について
- 九、正副委員長及び委員の委嘱承認について

以上、九案件については、いずれも異議なく原案のとおり決定されました。
なお、選任された方々は、別表の通りです。

副会頭(四人)	高野 洋蔵 (株)道水 小笠原金悦 (株)ティーオー小笠原 沼崎弥太郎 (株)エスイーシー 松崎 勉 (函館三菱ふそう自動車販売(株))
専務理事(二人)	☆ 松崎 勉 (函館三菱ふそう自動車販売(株)) ☆ 平原 康宏 (☆新任)
常議員(三十三人)	東口 昭 (株)丸井井井函館支店 相馬 宏二 (函館つくば函館造船(株)) 泉 清治 (函館空港ビルディング(株)) 田中 仁 (第二物産(株)) 棟方 忠東 (株)栄 八田 俊男 (株)ニユールック 前側 内匠 前側石油(株) 黒田 憲治 (株)高木組 飯田 貢一 (ベンケイ綿(株)) 村瀬順一郎 (株)村瀬鉄工所 柳沢 勝 (株)魚長食品 藤谷作太郎 (兼)藤漁業(株)

吉原 英吉 (函館定温冷蔵(株))	田島 久吉 (北海道乳業(株))	松崎 正幸 (函館商工信用組合)	森 迪康 (函館信用金庫)	中野 豊 (五稜郭タワー(株))	西野 鷹志 (函館山ロープウェイ(株))	近藤 純悦 (函館木工品製作販売(有))	河村 澤治 (函館トヨペット(株))	齋藤 鉄男 (函館ポートサービス(株))	松本 栄一 (ホンダプリモ函館(株))	山田 典夫 (庭本産業(株))	河内 孝夫 (株)湯の川プリンスホテル	池見 厚一 (株)近藤商会	森川 基嗣 (株)森川組	名取 喜昭 (株)不二屋本店	谷口 勢司 (函館ヤクルト販売(株))	対馬 孝一 (株)ユニークショップつしま	中野 亮 (株)若松屋衣裳店	倉崎 六利 (真鉄工業(株))	木戸浦辰夫 (東一函館青果(株))	石黒 義男 (株)布目
監事(三人)	末武 功百 (函館エヌ・エー・ケー(株))	飯島 範夫 (日本電信電話(株)函館支店)	渡邊 兼一 (金森商船(株))	顧問(三人)	木戸浦隆一 (函館市長)	白藤 明 (函館税関長)	石原 正之 (日本銀行函館支店長)													

相談役(三人) (新設)
辻 才次郎 辻木 材(株)
川田 寛 日本化学飼料(株)
若林 利次 函館製網船具(株)

総務委員会

八田 俊男 (株) ニュールック
井村 守俊 北海道バケット工業(株)
森川 基嗣 (株) 森川組
金道 太郎 (有) 湯ノ浜

文教委員会

池見 厚一 (株) 近藤商会
村上 幸輝 一位物産(株)
杉村 吉彦 (株) 精養軒
松本 栄一 (株) ホンダプリモ函館(株)

国際交流委員会

西野 鷹志 函館山ロープウェイ(株)
鈴木 茂 日立北海セミコンダクタ(株)
西村 憲人 (株) 花びしホテル
鈴木 恵子 (株) 湯の川グランドホテル

情報対策委員会

森 迪康 函館信用金庫
加藤健太郎 加藤組土建(株)
山村 幸生 函館コンピュータ機器販売(株)
外崎 静二 (株) 弘告社

青函圏委員会

柳沢 勝 (株) 魚長食品
木戸浦辰夫 東二函館青果(株)

北山 功明 (株) みちのく銀行函館支店
大角 正治 函館市亀田商工会

地域振興委員会 (新設)

黒田 憲治 (株) 高木組
大越 昭良 大一興業(株)
細野 清彦 (有) 和光ビル
谷口 勢司 函館ヤクルト販売(株)

サハリン特別委員会 (新設)

泉 清治 函館空港ビルデング(株)
武井 忠徳 (株) 棒上武井漁業

創立百年記念事業実行委員会

松本 演之 (株) 松本組
高野 洋蔵 (株) 道水
小笠原金悦 (株) テーオー小笠原
沼崎弥太郎 (株) エスイーシー
松崎 勉 函館三番倉ろう自動車販売(株)

(◎) 委員長、(○) 副委員長

本所の議員改選に伴い、九月三十日の任期満了をもって次の方々が退任されました。

長い間、御協力をいただき、誠に有難うございました。

- ・ 議員 美鈴商事(株) 函東工業(株)
- ・ 鈴屋商事(株) (有) 鮎金総本店
- (株) テーオーエスイーシー
- (株) テーオーエスイーシー
- (株) ニュー丞平 共栄運輸(株)
- ・ 監事 東日本フエリー(株)

本所六部会の 正副部会長が決定

本所の六部会(商業・工業・農水産・運輸港湾・理財・観光サービス部会)は、去る十月二十四日から十月二十五日の両日にかけて開催され、それぞれ正・副部会長を次の通り選任しました。

商業部会	田中 仁 第二物産(株)
東口 昭 (株) 丸井今井函館支店	
八田 俊男 (株) ニュールック	
対馬 孝一 (株) エニークショップつしま	
工業部会	倉崎 六利 真鉄工業(株)
沖山 雅雄 北海道瓦斯(株) 函館支社	
関 守 北海道日産化学(株)	
菅原 岩夫 (株) 菅原組	
農水産部会	吉原 英吉 函館定温冷蔵(株)

田島 久吉 北海道乳業(株)
竹林勝三郎 竹林漁業(株)
石黒 義男 (株) 布目

運輸港湾部会

斎藤 鉄男 函館ポートサービス(株)
樫原 博昭 函館バス(株)
小島 正克 北海道旅客鉄道(株) 函館支社

理財部会

渡部 明男 (株) 北海道拓殖銀行函館支店
大沼平八郎 (株) ジャックス
松崎 正幸 函館商工信用組合

観光サービス部会

河内 孝夫 (株) 湯の川プリンスホテル
名取 喜昭 (株) 不二屋本店
小島 悦郎 小島商事(株)
齋藤 壽一 函館旅館組合

(◎) 部会長、(○) 副部会長

東北新幹線の早期完成、 青函同時開業を目指し！ 新幹線フォーラム開催

『地域振興と北海道新幹線』をテーマに、十月二十七日、函館国際ホテルにおいて道新幹線建設促進期成会等の主催で新幹線フォーラムが開催されました。

最初に、元札幌通産局長で（株）西友代表取締役専務の坂本春生氏が「新幹線とライフスタイルの豊かさ」と題し、ライフスタイルの広がりを①選択の豊かさ②ゆとり志向③価格志向④安心・安全志向⑤個人生活の社会化の五項目に分けたうえで、新幹線の必要性に結び付けた基調講演を行いました。

続いて佐藤北大教授をコーディネーターとして、松本本所会頭・奥平道教育大教授・星野青年会議所まちづくり推進室長・坂本講師によるパネルディスカッションを行い、松本会頭から経済界の立場で「東北新幹線の早期完成と青函同時開業実現、併せて現函館駅への乗り入れが地元経済の発展につ

ながる」との意見発表を行ったほか、各パネラーからそれぞれの立場での発表が行われました。

ユジノ・サハリンスク市へ 経済交流調査団が訪問

去る十月十日からの四日間、ロシア・サハリン州との経済交流促進のため、市の岩船商工観光部長を団長に、本所も参加し、水産、花卉、流通関係者など十二名の編成でユジノ・サハリンスク市へ調査団が訪問しました。

調査団は、今年六月、同市との定期航空路開設記念として函館市代表団が訪問した際、航路を活用した物流について州知事から提案があったことから、今回事務レベルで現地調査を実施したものです。本所はこの中で、若林前会頭から提案のあったバラの花の輸入について、函館花卉市場の専門家とともに価格、品質などの調査を行

い、今後も引き続き実現に向けた研究をして行くこととしました。

また、本所では新たに「サハリン特別委員会」を設置し、石油開発などが期待される同州との経済交流に積極的に取組んで行く予定です。

第二回 振興委員連絡会議開催

平成六年度第二回振興委員連絡会議が、去る十月二十一日五島軒駅前店にて開催されました。

当日は、新任の平原専務理事より開会挨拶の後、去る九月十六日知事より指定を受けた「函館圏地方拠点都市地域」の概要について、

函館市企画部計画推進室佐藤参事より説明を受けました。

引き続き日野所長より、本所の新体制と、最近の景気動向についてそれぞれ説明の後、本年度上半期融資斡旋状況について担当者より説明がなされました。

次に、年末商戦に向けての仕入資金等の早目の融資相談、さらには十月より毎月一回、第二水曜日、日本団体生命ビル会議室で開催される「移動相談室」の積極活用、また今後開催予定の各種セミナーへの参加方につき、各振興委員の所属団体組合員に対するPR方等、それぞれの担当者より協力要請がなされました。

移動相談室開設のお知らせ

本所では、十月より毎月第二水曜日、日本団体生命ビル3F会議室（本町行啓通り）において移動相談室を開設しました。

第一回目の十月十九日（十月のみ第三水曜日）には、金融を中心とする相談の商工業者が多数訪づれ、本所経営指導員二名が各種制度資金の説明などの対応にあたりました。

なお、次回以降は国民金融公庫融資担当者を招へいする予定です。で、年末資金の相談をはじめ、あらゆる経営相談に応じますのでお気軽にご来場の上、ご相談下さい。※なお、次回は十二月十四日（水）です。

函館商工会議所 議員・役員一覧表

会 頭 1人 副会 頭 4人 専務理事 1人
 監 事 3人 相 談 役 3人 常 議 員 33人
 3号議員 15人 2号議員 35人 1号議員 50人

〔注〕○内数字は号別、アイウエオ順。



(株)松本組
代表取締役会長
松本 演之 ③



(株)道水
代表取締役社長
高野 洋蔵 ③



(株)デーオー小笠原
代表取締役会長
小笠原 金悦 ②



(株)エスワン
代表取締役社長
沼崎 弥太郎 ②



函館三委から自動車販売(株)
代表取締役会長
松崎 勉 ②



函館商工会議所
代表取締役社長
平原 康宏



函館工又・デーケー(株)
代表取締役社長
末武 功百



日本電信電話(株)函館支店
支店長
飯島 範夫



金森商船(株)
代表取締役社長
渡邊 兼一



辻木材(株)
代表取締役社長
辻 才次郎 ②



日本化学飼料(株)
代表取締役社長
川田 寛 ③



函館製網船員(株)
取締役会長
若林 利次 ③



合同容器(株)函館工場
常務取締役
五十嵐 輝男 ②



北海道電力(株)函館支店
理事支店長
伊藤 三雄 ③



北海道パークエッセ(株)
代表取締役社長
井村 守俊 ②



ベンケイ綿(株)
代表取締役
飯田 貢一 ②



(株)近藤商会
代表取締役会長
池見 厚一 ②



函館米穀(株)
代表取締役社長
石上 伊佐男 ①



(株)布目
代表取締役社長
石黒 義男 ①



函館空港ビルディング(株)
代表取締役専務
泉 清治 ③



キングハイヤー(株)
代表取締役会長
今川 重男 ①

(株)梅津商店
代表社員
梅津 佐助 ①



大(一)興業(株)
専務取締役
大越 昭良 ②



(株)マルカツ興産
代表取締役
大桐 幸右工門 ①



(株)ジャックス
顧問
大沼 平八郎 ③



北海道瓦斯(株)函館支社
取締役支社長
冲山 雅雄 ③



(株)陶陶亭
代表取締役社長
加地 彦太郎 ①



(株)函館国際ホテル
代表取締役
加藤 清郎 ①



加藤組工建(株)
代表取締役社長
加藤 健太郎 ②



(株)函館中央自動車学校
代表取締役社長
鍵谷 良一 ①



函館バス(株)
代表取締役社長
樫原 博昭 ②



(有)湯ノ浜
代表取締役社長
金道 太郎 ②



(株)二子口函館事務所
所長
軽部 巧 ③



(株)湯の山プリンスホテル
代表取締役社長
河内 孝夫 ①



函館トヨペット(株)
代表取締役社長
河村 澤治 ①



東一函館青果(株)
代表取締役社長
木戸 浦辰夫 ①



(株)みちのく銀行函館支店
取締役支店長
北山 功明 ①



真鉄工業(株)
代表取締役
倉崎 六利 ①



函館魚市場(株)
代表取締役社長
黒川 寛 ②



(株)高木組
代表取締役社長
黒田 憲治 ②



(株)博善社
代表取締役社長
小泉 康祐 ①



小島商事(株)
代表取締役社長
小島 悦郎 ①



北海道旅客鉄道(株)函館支社
取締役支社長
小島 正克 ②



大明工業(株)
代表取締役
小林 明 ①



函館木工品製作販売(有)
取締役社長
近藤 純悦 ①



兼八水産(株)
代表取締役社長
近藤 忠彦 ①



みかと(株)函館支店
支店長
佐藤 憲司 ①



藤電気工事(株)
代表取締役
佐藤 梯史 ①



佐藤木材工業(株)
代表取締役社長
佐藤 祐幸 ①



函館旅館組合
副理事長



齋藤 壽一 ①

函館専門学校
理事長



斉藤 多美司 ①

函館ホーテサービス
代表取締役社長



斎藤 鉄男 ①

函館船
代表取締役社長



斉藤 八郎 ①

白崎タイル工業
代表取締役社長



白崎 憲司郎 ①

菅原組
代表取締役



菅原 岩夫 ①

精養軒
取締役社長



杉村 吉彦 ①

函館の川グランドホテル
代表取締役社長



鈴木 恵子 ②

日立北海セミコンタクタ
取締役社長



鈴木 茂 ②

北海道日産化学
代表取締役社長



関 守 ③

函館つくし函館造船所
代表取締役副社長



相馬 宏二 ③

北海道乳業
取締役社長



田島 久吉 ②

第二物産
代表取締役会長



田中 仁 ②

函館支店
代表取締役



滝沢 嘉一 ①

俣上武井漁業
代表取締役社長



武井 忠徳 ①

竹田食品
代表取締役



竹田 鉄夫 ①

竹林漁業
代表取締役社長



竹林 勝三郎 ①

函館ヤクルト販売
代表取締役社長



谷口 勢司 ①

関エーエフショップ
代表取締役社長



対馬 孝一 ①

外崎 静二



外崎 静二 ①

丸ト豊山食品
代表取締役



豊山 秋央 ①

函館西武北海道函館西武
取締役店長



土居 俊介 ②

不二屋本店
代表取締役



名取 喜昭 ②

信松松屋衣業店
代表取締役



中野 亮 ①

五稜郭タワー
代表取締役社長



中野 豊 ②

函長門出版社
代表取締役



長門 一也 ①

函館山ロープウェイ
代表取締役社長



西野 鷹志 ②

函館花びしホテル
代表取締役社長



西村 憲人 ②

(株)ニールック
代表取締役社長

八田俊男②



常議員

(株)丸井今井函館支店
常務取締役支店長

東口昭③



常議員

兼政 藤原水産(株)
代表取締役社長

藤原厚①



常議員

兼藤油業(株)
代表取締役支店長

藤谷作太郎②



常議員

(有)和光ビル
代表取締役専務

細野清彦②



常議員

丸栄堀川紙器(株)
取締役社長

堀川昭雄①



常議員

前側石油(株)
取締役支店長

前側内匠②



常議員

函館商工信用組合
理事長

松崎正幸②



常議員

ホンダプリモ函館(株)
代表取締役社長

松本栄一①



常議員

東栄(株)
代表取締役支店長

棟方忠②



常議員

一位物産(株)
代表取締役

村上幸輝①



常議員

(株)村瀨鉄工所
取締役社長

村瀨順一郎②



常議員

函館信用金庫
理事長

森迪康②



常議員

(株)森川祐
代表取締役社長

森川基嗣②



常議員

(株)魚長食品
代表取締役

柳沢勝②



常議員

庭本産業(株)
代表取締役社長

山田典夫①



常議員

函館コンビニエーター機器販売(株)
代表取締役

山村幸生①



常議員

山本鉄工(株)
代表取締役

山本寛一①



常議員

(株)ホテル函館ロイヤル
専務取締役

横山俊久①



常議員

(株)北海道銀行函館支店
取締役支店長

吉田準③



常議員

(株)札幌銀行函館支店
取締役支店長

吉野次郎①



常議員

函館定通冷蔵(株)
代表取締役社長

吉原英吉②



常議員

(株)道南食肉センター
代表取締役

吉村昭二①



常議員

日本通運(株)函館支店
支店長

米口昭男③



常議員

(株)丸又和田商店
代表取締役社長

和田一明①



常議員

(株)五島軒
代表取締役

若山直①



常議員

(株)北海道拓殖銀行函館支店
取締役支店長

渡部明男③



常議員



事務局日誌

10月

*正副会頭会議

- 3月 第1回正副会頭会議
- 13月 第2回正副会頭会議
- 24月 第3回正副会頭会議

*総会

- 13月 第1回臨時議員総会

*部会

- 24月 農水産部会・理財部会・工業部会・運輸港湾部会
- 25月 商業部会・観光サービス部会

*委員会

- 3月 総務委員会

*会議(道商連)

- 5月 第30回運営委員会
- 第158回全道商工会議所専務理事・事務局長会議、懇親会
- 13月 第31回全道商工会議所女子職員研修会(～10/14)

*審査会

- 11月 第7回小企業等経営改善資金審査会

*諸会議

- 3月 婦人会全国大会打合せ、役員会
函館市サハリン経済交流調査団派遣事前打合せ
「いかの街はこだて」キャンペーン実行委員会反省会
- 4月 1994年度第6回「函館夜景の日」実行委員会
函館圏情報拠点都市地域研究会合同部会、第一専門部会
お茶の会
- 5月 亀田・銭亀沢商工会経営指導員との懇談会
公害健康被害補償予防協会汚染負荷量賦課金の委託業務に関する実態調査
労働保険事務組合及び委託事業所指導監査
函館圏企業誘致推進協議会、大阪工業会産業視察来函懇談会
- 7月 函館地域デザイン振興連絡会議
- 11月 第2回函館駅周辺整備連絡調整会議
- 12月 婦人会10月例会、視察研修
湯川商店街「新しい街づくり」協議会
平成6年度第3回番組審議会
藤沢商工会議所経営指導員打合せ
- 13月 議員会懇話会
- 14月 モデル貸金チェック作業
全国いか加工業協同組合 平成6年度臨時総会、講演会
情報交換会
- 17月 箱館五稜郭祭実行委員会、組織強化会議
- 18月 事務局打合せ
平成6年度労働保険事務組合ブロック別研修会
函館圏企業誘致推進圏域に立地した企業との懇談会
- 20月 所報「ともえ」11月号 編集会議
事務局打合せ
北海道大型観光キャンペーン推進協議会、道南地域幹事会
日本列島夜景都市会議記念シンポジウム
弘前販売士協会交流会
- 21月 函館極東貿易協同組合情報連絡会議
平成6年度第2回振興委員連絡会議
- 24月 拓銀ビルテナント会議
市役所三役と本所三役との懇談会
函館財務事務所地域経済調査研究会
指導員研修(事例研究コース)
新潟空港コミュニティ航空路推進協議会計画説明
みなみ北海道広域商工振興連絡協議会、常任幹事会
平成6年度産業デザインセミナー
- 26月 産業デザイン研究会
議員会役員会
新幹線フォーラム
1994年度「函館夜景の日」最終実行委員会
- 28月 事務局打合せ
若年者地域定着諸対策樹立のためのプロジェクト説明会
能代山本雇用開発協会視察意見交換会
地域景気懇談会

- 第4回コンベンションビューロー設立検討委員会
正副会頭と函館経済記者クラブとの懇談会
- 29月 所報「ともえ」新年号 打合せ
- 31月 議員会打合せ
百年史編纂打合せ
青森・函館ツインシティ推進協議会部会
函館圏情報拠点都市地域研究会、第一専門部会
'94タックスフェア実行委員会
(財)テクノポリス函館技術振興協合理事会

*講習・催物

- 1月 '94はこだて花と緑のフェスティバル(～10/2)
- 5月 「男女雇用機会均等法などで職場はこう変わる」セミナー
- 12月 モンテール駐日米国大使夫人講演会
経営相談
- 13月 第40回函館地方児童生徒発明くふう展(～10/18)
朝日新聞社 フェア・トークイン北海道'94
中小企業相談所 移動相談室
- 19月 第14回みんなの消費生活展(～10/31)
- 25月 発社会 記念講演会
- 27月 法律相談

*刊行物

- 11月 所報「ともえ」10月号 No.157

*相談・診断

- 金融 123 税務 38 経理 7 経営 96
労働 0 取引 0 その他 3 合計 267

*貸室

- 16

*文書

- 受信 195 発信 22

*検定・大会

- 2月 第10回 1級・第14回 2級ワープロ検定試験
- 12月 第22回 2級小売商(販売士)検定試験
- 23日 第142回 珠算能力検定試験

*慶弔・その他

- 1月 陸上司令 海上司令 地連部長表敬訪問
- 3月 通産省中村審議官との夕食懇談会
新会頭 職員就任挨拶
- 4月 函近藤商會 池見代表取締役会長、相川代表取締役社長
演習取締役就任挨拶
- 6月 須賀川市牡丹贈呈式
商店経営指導センター 須田代表、北海道中小企業家同友会 佐藤局長来所
- 7月 函太くぎん総合研究所 野島代表取締役来所
レイクマコーリー市長夫妻 歓迎夕食会
ホテルJALシティ函館 山本開発部長 藤江函館開発準備室長、坂本専務取締役開業挨拶
- 10月 函館市サハリン経済交流調査団
- 11月 NHKラジオセンター「ふるさと産業情報」取材
- 12月 函館同業会創立45周年、魚見塚建立15周年祝賀会
モンテール駐日米国大使夫人講演会、レセプション
- 13月 元市議会議員 柳谷正一氏 来所
- 14月 市内主要官公庁等就任挨拶
- 17月 札幌市内主要官公庁等就任挨拶
- 19月 市内就任挨拶
岩船函館市商工観光部長 来所
- 20月 函館繊維商組合 清遊会
山那函館収入役 来所
三井生命保険(相) 八並テナント担当副部長、(株)竹中工務店北海道支店 北井営業課長 来所
- 21月 平成6年度第2回四共済ゴルフコンペ
- 23日 自衛隊雇用協 平成6年度下期コンペゴルフ
- 24月 北海道警察函館方面本部長 角地警視正 着任挨拶
- 25月 函館ロータリークラブ創立60周年式典
中小企業金融公庫 中島函館支店長 来所
ロンリー大生田進一氏 全国キャンペーン 表敬訪問
日本電気(株) 時田函館支店長 来所
- 27月 中国札幌呉総領事、河副領事、張領事 表敬訪問
中国札幌総領事一行歓迎夕食会
東京海上火災保険(株) 函館駅前支社 田上支社長、村田主任 来所
- 28月 北部方面総監、渡邊陸将 初度視察にともなう懇親会
国民金融公庫 佐藤函館支店長 来所
東京海上火災保険(株) 北海道本部 小山課長 来所
- 31月 北海道大型観光キャンペーン会場設営

上回り推移。一方、函館市および周辺3町の新設住宅着工戸数(9月)は、前年高伸の反動等から持家、貸家とも一時的に前年を前年比マイナス33.9%と下回った。この間、建設業者の仕事繰りは、公共工事を中心に繁忙感を持続している。

(5) 農・漁業

農業をみると、水稻、馬鈴薯等農作物の生育状況は、全般的に順調であったが、降雨の影響により収穫作業が遅れたほか、一部では馬鈴薯の腐敗等品質の低下がみられる。また漁業では、近海マイカ漁は水揚げ量、金額とも順調に推移。一方渡島管内コンブ漁は、年末の需要期入りを前に出荷の最盛期を迎えているが、出荷量は前年を幾分下回っている。また秋サケ漁は、水揚げ量が低調な中で、昨年の豊漁による在庫過剰感から魚価安となっており、全体の水揚額は前年を下回っている。

(6) 消費関連

9月中の市内大型小売店の売上高をみると秋物衣料が長引く残暑の影響により苦戦を強いられたほか、大雨、台風の影響による来店客数の減少もあり、前年比マイナス5.7%と2か月連続して前年を下回った。もっとも、10月入り後は、このところの寒気により冬物衣料に動意がみられる。一方、耐久消費財では、家電販売は、白物家電の好調を主因に引続き前年を上回る売上を示した。9月の新車登録台数は、ウェイトの高い小型車はわずかに前年を下回ったが、普通車が必要を

中心に前年を上回ったことから、全体では前年比マイナス0.1%と前年並みの登録台数を維持した。この間、観光・レジャー面をみると、一部のエージェンツが例年より1月早く、低価格ツアーの売出しを始めたこと等が功を奏し、本州方面からの家族連れおよび団体客が増加、つれて市内主要ホテルの宿泊客数、観光施設の利用客数とも前年を上回った。

3.金融事情(9月中)

実質預金は、公金預金の支払いが前年に比べ減少したことを背景に、月中42億円減と減少額が前年の69億円減を下回ったほか、残高ベースでも前年比プラス3.9%と堅調裡に推移している。一方貸出は、月中100億円増と増加額は前年の57億円増を上回ったものの、設備資金を中心に資金需要が盛上がり欠いているため、残高ベースでは前年比マイナス0.2%と引続き前年割れとなった。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は、月中マイナス0.017%と引続き低下した。

銀行券は、発行は前年並みながら、還収が郵便局からの受入れ増加を中心に前年より増えたことから、月中80億円の還収超と前年の64億円の還収超を上回った。

財政収支は、定額貯金満期到来分の預替えを映じた郵便局の受入れ増加を主因に、収支戻は月中188億円の受超と前年の171億円受超を上回った。

データをチェック!

お年寄りの貯蓄

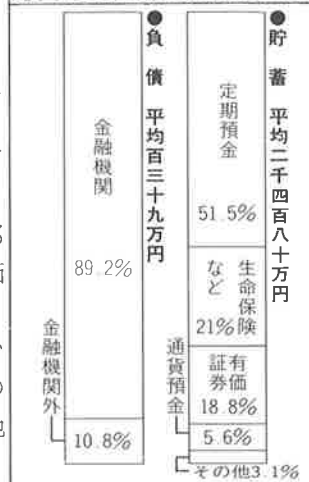
～60歳以上の勤労者世帯の平均は2,480万円～

日本は、世界に類のないスピード高齢化が進んでいます。65歳以上のお年寄りの人口は、西暦2000年で総人口の17%、2025年には26%を占めると予測されています。

こうした状況を迎えつつあるいま、安定した老後のための、経済的な備えはどうなっているのでしょうか。60歳以上をみると、世帯主がお年寄り職をもちいる勤労者世帯は、平均2,480万円の貯蓄をしています(平成5年12月現在)。前年比で5.9%増。貯蓄の内容をみると、51.5%、金額にして1,277万円が銀行や郵便局などへの定期預金となっています。他にも、生命保険、有価証券、通貨預金などに分かれています。

逆に、お年寄りの負債額はどのくらいでしょうか。平均で139万円と少なく、公庫や公団など、金融機関に対する負債が89.2%と、そのほとんどを占めています。その負債の理由の多くは、住宅や土地など、マイホームの購入に当てられていると考えられます。

60歳以上勤労者世帯の貯蓄等現在高内訳別構成比





1. 概況

管内経済をみると、公共投資の好調に加え、個人消費も全体として明るさを増しつつあることから、生産面でも電機および一般機械の一部に生産水準の引上げを図る動きがみられており、景気全体は引き続き緩やかに回復しつつある。

すなわち製造業では、水晶振動子が国内外における移動体通信機器の需要好調を映じて増産を続けているほか、セメントも官公需や外需を主体にフル生産体勢を継続している。また、半導体が米国向け4MDRAMや内需持直しによるマイコンの需要好調から、合板機械も豊富な受注残の消化のため、ともに高水準の操業となっている。さらに、造船、漁業機械も順調な生産を続けている。一方、水産加工品の売上は、生鮮珍珠は順調ながら、乾燥珍珠は低調に推移している。また、製缶機械が減産体勢を余儀なくされているほか、水産加工機械の売上も引き続き低水準に止まっている。

非製造業では、9月の市内大型小売店の売上は、天候の影響により秋物衣料が不冴え裡に推移するなど2か月連続して前年を下回った。一方家電販売は、白物家電の堅調を主因に引き続き好調を継続した。また、9月の新車登録台数は、前年並みを維持した。この間、市内の観光動向をみると、例年よりも早目に低価格ツアーが売出されたことから、団体客を中心に入込みが増加したため、宿泊施設、観光施設とも利用客数が前年を上回った。

農業をみると、水稻、馬鈴薯等農作物の生産は全般的に順調ながら、降雨の影響により一部で品質の低下がみられるほか、収穫作業も遅れた。漁業では、近海マイカ漁が順調な水揚げを続けているが、渡島管内コンブ漁は前年をやや下回る生産となっている。また秋

サケ漁は、水揚げ量、金額とも低調に推移。

この間、当地主要製造業37社の10~12月生産計画を窺うと、需要不振等から漁網、乾燥珍珠などが前期に引続き抑制的な生産を余儀なくされる見込みながら、ウェイトの高い電気機械および一般機械の一部では、好調の外需に加えこのところの内需の回復傾向を映じて生産水準の引上げを図る先がみられる。この結果、全全体の生産高は前年を上回って推移する見通し。

9月の金融動向をみると、預金は堅調を継続しているものの、貸出は設備資金を中心に依然不冴え裡に推移している。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は引き続き低下した。

2. 主要業種別動向

(1) 機械、電子部品

水晶振動子が、国内外における移動体通信機器の需要好調から一段の増産を図っている。半導体は米国向け4MDRAMや、パソコン・家電・ゲーム機向けマイコン等の需要好調から、合板機械も豊富な受注残の消化のため、ともに高水準の生産体勢を継続している。造船は、橋梁部門でやや生産水準が低下しているものの、新造船・修繕船部門を中心に、また、漁業機械は、大型イカ釣り船向けの需要を中心にそれぞれますますの生産水準を維持している。

一方、製缶機械は製缶業者の設備投資に回復の兆しが窺われないことから減産体勢が続いているほか、水産加工機械の売上も依然として低水準となっている。

(2) 食料品

水産加工品では、乾燥珍珠は需要低迷を背景に売上は低調に推移したものの、生鮮珍珠は販路の拡大等積極的な営業展開が奏効し順調な売上を持続したため、全体の売上高は4か月振りに前年を若干上回った。一方、魚油の売上は引き続き堅調に推移している。

(3) その他製造業

セメントは、官公需や台湾等海外向けを中心にフル生産を継続しているほか、生コンも災害復旧工事向けを主体に高水準の出荷が続いている。一方、段ボールの生産は、青果物向けの出荷が一服したことから、前年を下回った。合板は、高水準の在庫圧縮のため抑制的な生産姿勢を続けている。漁網の生産は、国内外の需要低迷から引き続き低調に推移。

(4) 建設関連

9月の管内公共工事請負額は、6年度本予算に基づく発注が本格化したため、南西沖地震による災害復旧工事の発注により高い伸びを示した昨年をさらに前年比プラス9.2%と